

⑤ 作品評価タイプ(以下の学科/専攻のみ)

建築・デザイン学科/建築専攻、空間デザイン専攻

(1) 平面表現(デジタル) ^{注1)}	CADによる図面、デジタルイラスト、ポスター、各種デザインなどのデジタルツールを使用して制作した平面作品
(2) 平面表現(アナログ) ^{注2)}	デッサン、手描きイラスト、絵画、手描き図面など、アナログ素材で描かれた平面作品
(3) 立体表現	建築模型、立体構成作品、3DCADや各種3DCGソフトを使用したCG作品など立体作品を動画にまとめたもの
(4) 動画表現	既存の建築や空間などを解説した動画

注1) 作品数も評価の要素とします。

注2) 作品のサイズ、作品数も評価の要素とします。

【作品を提出する際の注意】

① 共通事項

- 提出する作品は過去2年以内に制作したものに限定します。
- 提出する作品や記録媒体には、「氏名」・「作品名」を記載してください。直接記載できないものへの記載方法についてはタグや台紙を利用するなど各自工夫してください。なお、CD-R、DVD-Rを利用する場合、油性マジックでレーベル面に直接記入し、シール・ステッカーなどの貼り付けはしないでください。
- 作品および記録媒体が破損しないよう、十分な梱包を行ったうえで発送してください。
- 作品について、A4用紙に基本事項(タイトル、制作年月日、使用ソフトや素材など)および制作意図(500字以内)を記入しプリントアウトしたものを、作品とともに提出してください。なお書式は指定せず自由とします。

② アナログ作品の提出について

- 作品は送付が可能なもの(郵送や宅配便など)に限定します。
- 試験終了後に作品を返却しますので、試験当日は作品を持ち帰ることができるように鞆や袋などを持参してください。

③ デジタル作品の提出について

- 試験後に記録媒体の返却はしません。記録媒体は[CD-R、DVD-R、USBメモリ、SDカード(miniSD、microSDを含む)]を推奨します。
- 画面をキャプチャしたカラープリント(A4サイズ10枚以内)を記録媒体に添付してください。
- 提出するデータ形式については以下に限定します。また必ずオフラインの状態で見ることができるデータで提出してください。
画像ファイル:PNG、JPEG、GIF、AI、PSD、BMP、TIFFのいずれか
動画ファイル:MP4、WMV、MOVのいずれか
- 動画作品はQuickTime Player、Windows Media Playerで再生できるデータで提出してください。なお作品の長さは10分以内とします。
- 作品を公開している場合はそのURLを記載してください。

※出願時の作品提出に加え、試験当日に制作物・作品集等を持参することを推奨します。